

第5 1回東北スケート競技選手権大会（スピードスケート）開催要項

- 1 主催 東北スケート連盟
- 2 共催 岩手県教育委員会 公益財団法人岩手県体育協会
青森県スケート連盟 秋田県スケート連盟 宮城県スケート連盟
福島県スケート連盟 山形県スケート連盟
- 3 後援 盛岡市 盛岡市教育委員会 公益財団法人盛岡市スポーツ協会
- 4 主管 岩手県スケート連盟
- 5 期日 令和3年12月17日（金）～19日（日）
受付 17日 14:00～ フラップいわて（岩手県青少年会館）大会議室前
監督会議 17日 14:30～ フラップいわて（岩手県青少年会館）大会議室
開会式 ※新型コロナウイルス感染予防対策のため実施せず
公式練習 17日 15:00～17:00（スタートトライアル 15:30～16:10）
閉会式 19日 競技会終了後 岩手県営スケート場
※表彰式のみ実施に変更する場合あり
- 6 会場 岩手県スケート場
〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ5-9-1 TEL 019-641-1530
- 7 競技日程 別紙
- 8 競技種目 成年男子 500m 1000m 1500m 3000m 5000m
成年女子 500m 1000m 1500m 3000m
- 9 競技方法（1）（公財）日本スケート連盟スピードスケート競技規則によるダブルトラックレースとする。
（2）1000m以上は男女ともカルテットスタートを採用する場合もある。
（3）組合せは次のようにする。
1種目 3人出場の場合は全体を3分割し、エントリー順に振り分ける。
2人出場の場合は前半と後半にエントリー順に振り分ける。
1人出場の場合はフリー抽選とする。
- 10 順位決定法 各競技とも6位まで得点（1位6点、2位5点、3位4点、4位3点、5位点、6位1点）を与える。県別対抗順位は前記得点の合計によって決める。
同点の場合には、上位入賞者の多い県を上位とする。
（高校男女の得点方法は、第33回東北高等学校スケート競技選手権大会の各県上位3位までを掲示し、1位から6位までの順位をつけ得点とする。）
- 11 参加資格（公財）日本スケート連盟（令和3年度）登録済みの選手であること。
- 12 出場制限（1）1距離各県3名以内
（2）1名2距離以内
（3）補欠は、1距離1名とし、既に2種目に申し込んだ選手は補欠に起用できない。補欠も1距離とみなす。
- 13 表彰（1）各種目別、各距離3位まで賞状を授与する。
（2）県別対抗については、1位の県に優勝杯（持ち回り）を授与し、3位まで賞状を授与する。

14 参加料 1名 2,500円とし、監督会議に代表者が持参すること。

15 各県負担金 40,000円とし、監督会議に代表者が持参すること。

16 参加申込 大会事務局宛に各県毎にまとめて申込むこと。

(1) 申込方法

- ① 各県代表者は、岩手県スケート連盟ホームページから申込様式をダウンロードしてください。
- ② 申込様式を入力の上、添付しメールにて申し込みください。
- ③ 原本は下記まで郵送してください。

〒028-06101 岩手県二戸市福岡字上平10

岩手県立福岡高等学校（定時制）内 上田勝人

TEL 0195-43-3155 FAX 0195-23-3386

E-mail ptf63-kathuto-u431@iwate-ed.jp

(2) 申込期限（申し込み要注意のこと。）

- ①メール送信 令和3年12月 7日（火）正午
JSFマイページ（<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>）よりオンライン申し込みのこと。令和3年12月 7日（火）正午終了まで
- ② 原本郵送 令和3年12月 9日（木）必着

17 宿泊 各県で手配すること。

18 その他 (1) 大会開催に当たっては、日本スケート連盟基準の「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」を基に、開催地の関係部局の指示を仰ぎながら、その施設や地域の実情に合わせた「感染拡大防止対策」に取り組むものとする。遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。

①以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

ア 体調がよくない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

イ 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合

ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている

国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

②マスクを持参すること。

③こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

④他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること。

⑤競技中にマスクを外したりの会話や大きな声での会話、応援をしないこと。

⑥感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

(2) 本大会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。